

aichikara News Letter

倉敷編



災害ボランティアとして岡山県倉敷市へ行ってきました



8月18日(土)・19日(日)の2日間、災害ボランティアとして5人のスタッフが岡山県倉敷市真備町周辺へ行ってきました。

18日は、倉敷市ボランティアセンターの紹介のもと、倉敷市真備町箭田(やた)地区のご家庭で庭の泥出しや部屋の床の掃除を行いました。その後は、今回の豪雨で決壊した小田川周辺の視察を行いました。

19日は、岐阜県加子母で開催したりフレッシュキャンプに参加した子どもの保護者の方のご実家と、その友達のご家庭の掃除や片付けをお手伝いさせていただきました。



「水が引いて家に入れるまでに、3日かかった。」

18日にお手伝いさせていただいたご家庭では、休憩時間に家主さんが当時の様子を聞かせてくださいました。堤防が決壊した7月7日午前5時ごろ、家族の電話によって起き、道路に水が溜まっているのを見てすぐに犬を連れて逃げ出したとのこと。水が引いて家に戻ると、家財や家具は泥まみれ。ご自宅の立派な庭に目をやり、被災前とは見違えるようになってしまった庭を見て、「もうダメだありゃあ」と、悲しそうな顔でおっしゃっていました。被災から1か月が経過した今も、まだまだ片付けや掃除は区切りがついていませんが、もうすぐ仕事も再開しなければいけないとのことでした。(8月18日現在)

「2階に逃げたが、水は大人の胸元まで上がってきた。」

19日にお手伝いさせていただいたご家庭では、浸水によって使えなくなってしまった家財や、お風呂場の割れたタイルなどを運び出しました。真備中学校や地区の図書館などが災害ごみの集積場になっており、浸水によって使えなくなった家財や家電が高く積み上げられていました。

豪雨の当日、このご家庭の子どもたちはおじいさんの家に遊びに来ており、一緒に2階に避難したとのことでした。その際、おじいさんの胸元まで水位が上がり、子どもたちはさらに上のロフトベッドに避難。そこでかろうじて自衛隊の方に救助されたとのことでした。



1日目に、倉敷市ボランティアセンターの方に、真備町地区の子どもたちの状況をお伺いしました。

真備町地区にある2つの小学校は浸水の被害が大きく、夏休みに入った現在も復旧の目途はたっていないとのことでした。数か月は他地区の小学校へバスで通学するとのことですが、みんな乗り合わせていくため、学校へ到着するまで約1時間近くかかるとのことでした。

「豪雨被害によって生活が一変し、大きなストレスを抱えている状況に加えて、学校環境や通学方法も変わる。この環境では小さな子どもたちに、さらにストレスや疲労が増えてしまうのではないかが心配。」と、ボランティアセンターのスタッフの方はおっしゃっていました。



汚水が溜まり、苗が枯れてしまった田んぼ



汚水を被ったあと、乾いた砂がついて色が変わっている

「生活が一変し、学校環境や通学方法も変わる。さらにストレスや疲労が増えてしまうのではないか。」

「精神的につらい時期が続いて、厳しい言葉をかけてしまったり、子どもにあたってしまったたりしていた。」



水位があがり、浸水したため午前9時20分で止まってしまった時計



床板をはがすと、床下には大量の泥やがれきが溜まっていた。

2日目にお話を伺った保護者の方たちは、豪雨被害以降、家の片付けや行政への申請手続きなど、何をどうしていいのかわからなく、忙しかつたとおっしゃっていました。そのため、精神的にも辛い時期が続いて子どもたちにも厳しい言葉をかけてしまったり、あたってしまったたりしていたと、自らおっしゃっていました。

豪雨被害以降、庭や公園は下水や雨水の混ざった汚水が乾燥し、細かい砂ぼこりが舞っており、子どもたちは外で遊べない状況です。

aichikaraとしても、真備町地区の小学生のいるご家庭に、夏のリフレッシュキャンプの案内をさせていただき、2つのご家庭から3人の子どもが参加してくれました。お父さんからは、子どもたちが「楽しかった!!」と元気にリフレッシュキャンプから帰ってきた様子を見て、「参加させて本当に良かった。時間の余裕も精神的な余裕もなくなり、子どもと一緒に過ごす時間が作れなかったため、預かってもらえて本当に助かった。」とおっしゃっていただきました。

「平成30年7月に発生した西日本豪雨」 被災地域に住む子どもたちへの支援活動へのご寄付のお願い

一般社団法人 aichikara は、「平成30年7月豪雨」をはじめとした被災地の方々のために、継続的な支援活動を行います。豪雨で甚大な被害に遭われた岡山県倉敷市真備町地区に住む子どもたちの心のケアと、子どもを預けたいという保護者のニーズを満たすため、aichikara がこれまでに培ってきた子ども達の保養支援活動の経験を生かし、リフレッシュキャンプを岡山県にて行うことになりました。ご寄付などご支援・ご協力いただけますよう、何卒よろしくお願いたします。

ご寄付いただける方は下記口座へお振込みください。

なお、ご寄付いただいた支援金は、西日本豪雨の被災地以外の支援活動に使わせていただく場合がございます。

銀行振り込みの場合

※名義入力の際に「ニシニホンゴウウ」とご記入ください。

銀行：ゆうちょ銀行
店名：二一八（にいちはち）
店番：218
口座種目：普通
口座番号：8171510
名前：シャダンハウジン アイチカラ

お問い合わせ窓口・発行

一般社団法人 aichikara 
〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須 2-26-28
アイランド大須1F
担当：事務局長 志治 友規
TEL：050-5898-6896
E-mail：camp@ai-chikara.com
HP：http://www.step-aichikara.com

